

市議会だより

市議会第2回定例会

令和3年市議会第2回定例会を、6月7日から28日までの22日間、開催しました。

この定例会では、条例関係7件、一般議案1件、補正予算6件、報告3件、議員提案1件の、合わせて18件を審議しました。

審議日程は、次のとおりでした。

▼6月7日の本会議1日目は、会期を22日間と決めた後、議案の説明が行われました。

▼16日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市手数料徴収条例の一部改正など3件を可決しました。

また、関市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定や、令和3年度関市一般会計補正予算（第2・3号）など10件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表質問と一般質問を行い、4人が当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼17日の本会議3日目は、5人が一般質

問を行いました。

▼18日の本会議4日目は、4人が一般質問を行いました。

▼21日～23日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼28日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決の結果、付託されたすべての議案を可決しました。

次に、追加上程された令和3年度関市一般会計補正予算（第4号）、議員提案1件を可決しました。

今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。



代表・一般質問

ヤングケアラーへの対策

質問 実態を把握し、支援していく必要があるのでは

答弁 ヤングケアラーとは、本来は大人が担うような家族の介護や世話をすることで、教育の機会などに影響が及んでいる18歳未満の子どものことです。

市内において、ヤングケアラーに相当する事例はありませんが、家庭の事情を抱え、支援が必要な子どもについては、家庭児童相談室と学校が連携を取りながら対応しています。

今後子どもたちの成長や学校生活に支障が出ないよう、ヤングケアラーを早期に発見するため、家庭児童相談室、教育委員会、学校が情報共有を図るとともに、家族に要介護者等がいる場合には、適切な支援につなげていくよう関係部署との連携に努めます。

小瀬鵜飼

質問 コロナ禍の中、今後の見通しは

答弁 現在、小瀬鵜飼の最重要課題は、乗船人数を回復させることであると考えています。

市は、乗船客を増加させるため、市民向けの乗船料の補助を行います。

せきてらすの現状

また、今年度は、アフターコロナを見据え、観光庁の補助事業の採択を受け、鵜飼事業関係団体と連携して、観覧船の演出方法など実証事業の中で新たなコンテンツを作成します。受入環境の整備としては、交通事業者や宿泊施設と連携して送迎バスの運行やホテル宿泊プランの商品販売を研究していきます。また、来年度以降に旅行商品として流通を促進するために、旅行サイトへの掲載や大手旅行事業者による販売に道筋をつける実証事業にしたいと考えています。

質問 来場実績は

答弁 3月19日のオープン以降、せきてらすの来場者数は、5月までに1万715人となっています。また、隣接する岐阜関刃物会館の来場者数は、1万9250人となっています。

昨年の同時期は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、岐阜関刃物会館は休館などをしてきた時期であるため、今年と単純に比較することができませんが、一昨年の同時期の来場者数9774人と比較すると、約2倍の増加となっています。

せきてらす、岐阜関刃物会館ともに順調なスタートが切れたものと考えています。

重度障がい者タクシー

および自家用車利用助成券

質問 利用実績、利用方法は

【答弁】 3月末現在、重度障がいの方は、4375人で、そのうち助成券の利用対象となる在宅の重度障がいの方は、2672人です。

令和2年度は2317人の方が助成券を利用され、金額としては自家用車燃料が2992万5千円、タクシー利用料が483万5千円の計3476万円でした。

助成券については、1回ごとの利用枚数の制限をしていないため、何枚でも利用することができま。また、利用時にタクシー券、自家用車利用券のどちらでも選択できるようになっています。

ヒトパピローマウイルス定期接種

質問 ヒトパピローマウイルス感染症とワクチンの効果は

【答弁】 ヒトパピローマウイルスは、特殊なウイルスではなく、多くの人が感染するもので、その一部が子宮頸がんなどを発症させます。百種類以上の遺伝子型があり、子宮頸がんの約50〜70%は16型、18型感染が原因とされています。

現在、日本で認可されているワクチンは2種類あります。2価は、16型、18型

に対するワクチン、4価は、16型、18型に加えて尖圭コンジローマなどの原因となる6型、11型に対するワクチンです。

どちらも、ヒトパピローマウイルス未感染者の感染予防や前がん病変の予防効果に関し、高い有効性が示されています。

市は、4月に、定期接種対象者である中学一年生から高校一年生の女子に、ヒトパピローマウイルスワクチンに関する情報提供と定期接種の周知を郵送にて行いました。今後は、毎年4月に、中学一年生になる女子に対し、個別通知をしていきます。

地域おこし協力隊

質問 協力隊員の定住化へのサポート体制は

【答弁】 隊員の任期後の定住に向けたサポート支援として、定住促進補助金と起業支援補助金を設けています。定住促進補助金は、資格取得など就業に係る費用や、住宅の購入、賃貸、改修に係る費用、車両の借上げなど交通手段の確保に係る費用などを対象とし、任期終了後の居住開始日から2年間に限り、1年当たり200万円を上限として交付しています。また、起業支援補助金は、起業のための設備費、備品費、マーケティング費、法人登記に係る費用などを対象としており、任期終了の1年前から1年後までの

間1回に限り、100万円を上限として交付しています。

GIGAスクール用タブレット端末保険

質問 故障や破損については行政が責任を持つべきでは

【答弁】 国におけるGIGAスクール構想が急ピッチで進み、タブレット端末の導入が予定よりも早まったため、今年度は、登下校中を含む家庭での破損などがあつた場合は、保護者に負担をお願いすることになりました。保護者にはタブレット端末の補償が含まれるPTA連合会の団体保険である賠償責任保険を紹介し、希望する人には任意で加入していただいています。

今後は、今年度における破損などの調査を行い、状況を把握したうえで、来年度以降、家庭での破損などがあつた場合の対応について、保護者にとってより良い方策を考えていきます。

弱者にやさしい関市を目指して

質問 防災における「生理の貧困」を防ぐため、備蓄倉庫に生活必需品を

【答弁】 生理用品などは熱に弱く、使用推奨期限が3年と短いことから、生理用品や紙おむつは拠点型備蓄倉庫（関駅西口）にまとめて備蓄しています。今年度

は、備蓄品のさらなる補充を行う予定です。

また、災害時に備蓄している生理用品などが不足する場合には、生理用品などの供給に関する災害協定を締結した事業所から不足物資の確保ができることになっています。

消防団員報酬・手当

質問 引上げ改定の方針は

【答弁】 消防団員の報酬・手当については、災害時の出勤の労苦に報いるため、来年度を目途に、まずは、出勤手当の見直しから着手する予定です。

また今年度、消防車両の数や団員数の適正化を図るために、消防団再編計画を改定を行う予定です。そして、来年度に消防団との協議を行い、消防団の機能をより向上させていきます。

これらの見直しと同時に、団員報酬の引上げを含めた処遇改善を行い、消防団の士気向上を図っていききたいと考えています。

関市版「森のようちえん」

質問 取組、成果は

【答弁】 公立保育園では、特色ある保育として、子どもたちが森など自然の中で主体的に活動する自然体験活動に力を入

れています。

現在、公立保育園10園が連携し、保育士による「チーム森」を結成して取組を行っており、お散歩フィールドになる場所を地域から借りて、木の伐採や保育士自らも草刈りをするなど、子どもたちが遊べるように整備しています。

また、手作りのお散歩マップを市ホームページに掲載し、お散歩フィールドを共有して、各園が交流できるようにしています。

子どもたちが五感で自然を感じることにより、豊かな感性など様々な力を育むものと考えています。

ジェンダーレス制服

質問 今後のスケジュールは

【答弁】 誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合い、自分らしく認め合うことのできる学校を目指して、令和5年4月に市内中学校においてジェンダーレス制服を導入する予定です。現在、プロジェクトチームを編成し、制服のデザインを検討しており、11月にはメーカーを決定し、来年6月には、見本案を生徒や保護者に提示していく計画です。制服自体は市内中学校で統一しますが、ネクタイ、リボン、エンブレム、ボタンなどは学校毎で決定する予定です。価格については現在の制服と同程度の3〜4万円を想定

しており、市内で購入できるよう考えています。

また、これらのスケジュールと並行して、性に関する指導プログラムの作成と実施、いじめゼロの取組などを進めていきます。

ふるさと納税

質問 寄附金の使途は

【答弁】 令和2年度は、ふるさと納税として、48億9215万円の収入がありました。寄附者は、寄附金の使途を「未来を創る子どもたちと人の幸せのために（人への投資）」、「まちの未来と誇りを創るために（まちへの投資）」、「快適で安心な暮らしのために（暮らしへの投資）」、「関市にお任せ」の4つの項目から選択できます。

使途ごとの活用実績としては、「人への投資」が約30%を占め、福祉医療費や在宅福祉事業、小学校教材整備事業などに主に福祉・教育分野に活用しています。また、「まちへの投資」には、寄附額の約5%が集まり、工業誘致対策などの産業経済分野へ活用、「暮らしへの投資」には約5%が集まり、交通安全施設整備事業など基盤整備の分野に活用しています。また、「関市にお任せ」は約60%を

占め、ふるさと納税の経費やその他の事業に活用しています。

特別職報酬等審議会

質問 今後のスケジュールは

【答弁】 現在の市長の給料や市議会議員の報酬は平成8年度から据え置かれています。この間、社会状況の変化などが生じていることから、市長、副市長、教育長の給料、議員報酬、政務活動費の金額の妥当性について、住民団体、経済団体、教育機関の代表者や社会保険労務士などで構成される審議会において審議をいただきます。

審議会では公正な立場で審議されることを前提としており、協議の進め方や必要となる資料なども審議会場で決定します。

また、市民の意見を聞くことも必要と考え、無作為抽出による市民2千人のアンケートを実施することも審議会に提案し、実施されれば、その結果を審議会に提示していきます。

さらに、議員報酬の日当制など支給方法をはじめとして、幅広く議論をしていく予定で、今年中に審議会より答申を受けたいと考えています。

◆関市議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症対応で傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

現在は、YouTube（ユーチューブ）を利用して本会議のライブ中継を行っています。

ライブ映像は、本会議開催時のみ配信しています。会議の日程については、市議会ホームページ「議会の日程」に掲載します。

また、定例会の代表・一般質問については、録画配信を行っていますので、こちらもぜひご覧ください。

■照会先 議会事務局（☎23-9068）

岐阜県 関市議会

市議会ホームページ→議会中継
YouTube「岐阜県関市議会公式チャンネル」
のバナーをクリックするとご覧いただけます。

審議の結果

	議案名	審議結果
条例関係	関市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	可決
	関市税条例の一部改正について	可決
	関市手数料徴収条例の一部改正について	可決
	関市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
	関市公共施設予約システムの導入に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
	関市ふれあいセンター条例の一部改正について	可決
	関市生涯学習センター条例の一部改正について	可決
一般議案	工事請負契約の締結について(関市防災行政無線同報系設備更新(その1)工事)	可決
補正予算	令和3年度関市一般会計補正予算(第2号)・(第3号)・(第4号)	可決
	令和3年度関市特別会計補正予算 <3件> 【国民健康保険(第1号)／財産区(第1号)／介護保険事業(第1号)】	可決
報告	令和2年度関市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
	令和2年度関市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
	令和2年度関市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
議員提案	子どもファーストの行政推進を実現するために「こども庁」設立を求める意見書	可決

賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	議長	市政クラブ						清流クラブ				若草クラブ			市議会公明党		新和会			日本共産党 関市議員団		無会派
			市川 隆也	池村眞一郎	渡辺英人	波多野源司	鷺見勇	村山景一	三輪正善	長尾一郎	田中巧	後藤信一	長屋和伸	栗山守	土屋雅義	松田文男	足立将裕	幅永典	林裕之	武藤記子	浅野典之	小森敬直	猿渡直樹	石原教雅
議案第31号	関市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
議案第40号	令和3年度関市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
市議第4号	子どもファーストの行政推進を実現するために「こども庁」設立を求める意見書	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	

○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。